

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年3月28日 (2013.3.28)

【公開番号】特開2011-161019(P2011-161019A)

【公開日】平成23年8月25日 (2011.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2011-034

【出願番号】特願2010-27473(P2010-27473)

【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

A 6 1 B 1/04 (2006.01)

G 0 2 B 23/24 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 0 0 D

A 6 1 B 1/04 3 7 0

G 0 2 B 23/24 B

G 0 6 T 1/00 2 9 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年2月7日 (2013.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被写体を撮像し、画像データを生成する撮像部と、
前記画像データに基づく画像において、2つの基準点を設定する基準点設定部と、
前記2つの基準点に基づいて、前記画像における特徴領域を2分する基準線を設定する
基準線設定部と、
前記基準線上に、前記画像の特徴を抽出するための抽出点を設定する抽出点設定部と、
前記基準点または前記抽出点の空間座標を算出し、前記被写体に関する計測を行う計測
部と、

前記抽出点における前記画像の情報に基づいて、前記抽出点における前記画像の特徴を
示す特徴情報を生成する生成部と、

前記画像と共に、前記特徴情報と前記計測部による計測の結果とを表示する表示部と、
前記特徴情報が所定の基準を満たすか否かを判定する第1の判定部と、

を備え、

前記抽出点設定部は、前記基準線上に複数の前記抽出点を設定し、

前記第1の判定部は、前記基準線の第1の部分に設定された前記抽出点における前記特
徴情報と、前記基準線の、前記第1の部分と異なる第2の部分に設定された前記抽出点に
おける前記特徴情報との差分が所定の基準を満たすか否かを判定する
ことを特徴とする内視鏡装置。

【請求項 2】

前記計測の結果が所定の基準を満たすか否かを判定する第2の判定部をさらに備えたこ
とを特徴とする請求項1に記載の内視鏡装置。

【請求項 3】

前記抽出点設定部は、前記基準線上に複数の前記抽出点を設定し、

前記第 2 の判定部は、前記基準線の第 1 の部分に設定された前記抽出点における前記計測の結果と、前記基準線の、前記第 1 の部分と異なる第 2 の部分に設定された前記抽出点における前記計測の結果との差分が所定の基準を満たすか否かを判定する

ことを特徴とする請求項 2 に記載の内視鏡装置。

【請求項 4】

前記表示部はさらに、前記第 1 の判定部による判定の結果、又は前記第 2 の判定部による判定の結果を表示することを特徴とする請求項 1 ～請求項 3 のいずれかに記載の内視鏡装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の一実施態様にかかる内視鏡装置は、被写体を撮像し、画像データを生成する撮像部と、前記画像データに基づく画像において、2つの基準点を設定する基準点設定部と、前記2つの基準点に基づいて、前記画像における特徴領域を2分する基準線を設定する基準線設定部と、前記基準線上に、前記画像の特徴を抽出するための抽出点を設定する抽出点設定部と、前記基準点または前記抽出点の空間座標を算出し、前記被写体に関する計測を行う計測部と、前記抽出点における前記画像の情報に基づいて、前記抽出点における前記画像の特徴を示す特徴情報を生成する生成部と、前記画像と共に、前記特徴情報と前記計測部による計測の結果とを表示する表示部と、前記特徴情報が所定の基準を満たすか否かを判定する第1の判定部と、を備え、前記抽出点設定部は、前記基準線上に複数の前記抽出点を設定し、前記第1の判定部は、前記基準線の第1の部分に設定された前記抽出点における前記特徴情報と、前記基準線の、前記第1の部分と異なる第2の部分に設定された前記抽出点における前記特徴情報との差分が所定の基準を満たすか否かを判定するものである。